

音源探索情報紹介収録

音源探索情報紹介【2015No.8】(HP 収録)

Web Site : e-onkyo music

URL : <http://www.e-onkyo.com/sp/album/ancd10001/>

Site 標題 : 『三美神』 J-Ph.ラモー/P.ロワイエ/J.デュフリ クラヴサン作品集

副題 :

関連 Site :

管理者 : e-onkyo music

課金 : 有料

備考 1 : 和文 Site

備考 2 :

備考 3 :

概要 :

上記サイトから DSF 11.2MHz/1bit の音源が入手できます。本音源は 1 ビット研究会のデモにおいて使用されたものです。

http://www.jas-audio.or.jp/jas-cms/wp-content/uploads/2015/06/1bit-20150707_01.pdf



上記ダウンロードサイトによれば次のような由来の音源です。

「DSD11.2MHz/1bit マルチ録音によって、ホールの響きと楽器の音色、そして大木和音の息づかいまでが一つに切り取られた、完全無編集作品。フランス 18 世紀を駆け抜けた作曲家、ラモー、ロワイエ、デュフリ。彼ら三人のドラマティックな音楽を、チェンバリスト大木和音が、まるで一人の作曲家のように描写した、時代を超えて伝わる美の世界。これは単にフランスバロック時代の再現ではなく、四人のアーティスト、ラモー・ロワイエ・デュフリ、そして大木和音のコラボレーションなのです。」

本音源は演奏家のブログでも紹介されています。

<http://ameblo.jp/alt-neu-artist/>

本音源を DSD11.2MHz の Native で再生すると、チェンバロの透明感ある音が心地よく聴け、さらに余韻もこの上なく美しいものです。こういう音源であると DSD 録音の値打ちを知ることができます。

試みに、次のようなチェンバロの演奏と比べてみました。

石川陽子 [輝くチェンバロ](#) 5.6MHzDSF e-onkyo music 配信



中田聖子 [愛の神殿](#) CD Bergamio(BMC-0001)



比較の方法は、三美神は 11.2MHzDSD の Native 再生ですが、条件を揃えるために、輝くチェンバロは、Hi-Res Editor でリアルタイムに 5.6MHzDSF→11.2MHzDSD にアップサンプリングして再生し、愛の神殿は CD をリップングして 44.1KHz,16bitWAV とし、これを Hi-Res Editor でリアルタイムに 44.1KHz16bitWAV→11.2MHzDSD に変換して試聴しました。輝くチェンバロも愛の神殿も元は DSD 録音ですが、三美神が音の肌理の細やかさや余韻の豊かさで一步勝り、完全無編集 11.2MHzDSD 録音のメリットが感じられます。